

福島県県民健康調査(2017年3月31日現在)の結果

細胞診によるがん症例数は191人にのぼっています。(そのうち手術例数は153人です。)
しかし、表4が示すように経過観察後に悪性(がん)と診断された場合も、その後に手術を受けた場合もどちらもカウントされず、検討委員会に報告もされませんでした。それに対して、委員からも批判が出ています。

(単位 人)

表1

	年度 (平成)	対象者	第一次検査 受診者	第一次検査 陽性	第二次検査 受診者		細胞診による がん症例数 (手術例数)
先行調査・1巡目 (平成23~25年度)	23年度	47,770	41,811 (87.5%)	221 (0.53%)	199 (90.0%)		15*(15*)
	24年度	161,126	139,339 (86.5%)	988 (0.61%)	920 (93.1%)		56(52)
	25年度	158,776	119,326 (75.2%)	1,085 (0.68%)	1,009 (93.0%)		45(35)
	合計	367,672	300,476 (81.7%)	2,294 (0.62%)	2,128 (92.8%)		116*(102*)

*良性腫瘍1例を含む

表2

	年度 (平成)	対象者	第一次検査 受診者	第一次検査 陽性	第二次検査 受診者	細胞診 受診者	細胞診による がん症例数 (手術例数)
本格検査・2巡目 (平成26~27年度) 2017年3月31日現在	26年度	216,876	159,163 (73.4%)	1,307 (0.8%)	1,090 (83.4%)	150 (19.2%)	52(38)
	27年度	164,406	111,348 (67.7%)	919 (0.8%)	742 (80.7%)	50 (9.1%)	19(11)
	合計	381,282	270,511 (71.0%)	2,226 (0.8%)	1,832 (82.3%)	200 (15.3%)	71(49)

表3

	年度 (平成)	対象者	第一次検査 受診者	第一次検査 陽性	第二次検査 受診者	穿刺細胞 診断	細胞診による がん症例数 (手術例数)
本格検査・3巡目 (平成28~29年度) 2017年3月31日現在	28年度	191,865	116,541 (60.7%)	660 (0.6%)	323 (49.8%)	10 (5.1%)	4(2)
	29年度	144,751	4,055 (2.8%)	31 (0.8%)	9 (29.0%)	1 (33.3%)	0(0)
	合計	336,616	120,596 (35.8%)	691 (0.7%)	332 (48.0%)	11 (5.5%)	4(2)

1巡目+2巡目+3巡目= 191(153)

表4

	B・C 判定	2次検査 受診者	診断 確定	診察 不要 (ア)	診察 必要	経過 観察 (ア)	穿刺細胞診		
							受診者数	経過 観察 (エ)	悪性 疑い (イ)
1 巡目	2,293	2,130	2,090	711	1,379	831	547	431	116
	実施率	92.9%	98.1%	34%	66.0%	60%	39.7%	78.7%	21.2%
2 巡目	2,226	1,832	1,748	418	1,330	1,130	200	129	71
	実施率	82.3%	95.4%	23.9%	76.1%	84.9%	15.0%	64.5%	35.5%
3 巡目	691	332	225	24	201	190	11	7	4
	実施率	48.0%	67.8%	20.6%	89.3%	94.5%	5.4%	63.3%	36.3%
合計					2,708	2,151	741	567	191

※2017年3月末のデータ

※悪性疑いのうち1人は手術後「良性結節」と診断

保険診療となり、
経過観察後に悪性と診断
されても報告せず